



マルチデバイス対応 ～ ランチャーアプリ ～



2013年4月15日

株式会社みずほ銀行

Agenda

1. みずほ銀行の概要
2. システム導入前の課題
3. システムの概要
4. 導入効果

1. みずほ銀行の概要

One MIZUHO New Frontier プラン ～<みずほ>の挑戦～

<みずほ>は『日本、そして、アジアと世界の発展に貢献し、お客さまから最も信頼される、グローバルで開かれた総合金融グループ』を実現するため、ブランドスローガン『One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに』を掲げました。

スローガンに込めた<みずほ>の決意を全役職員が共有し、<みずほ>のめざすべき姿の実現に向け、グループ一丸となって取り組んでいくことを、みなさまにお約束します。

発足	2002年4月1日
株主	みずほフィナンシャルグループ
従業員数	19,159人(2012年3月31日現在)
事業内容	銀行業務

2. システム導入前の課題

- スマートフォンやタブレットなどの新しいデバイスが急速に浸透するなか、当行ホームページやインターネットバンキングには年間数億件のアクセスがあり、新しいデバイスでの操作性、視認性の向上等が大きな課題でした。
- 各種検索エンジンからだけではなく、各種スマートフォン向けアプリケーション用の新しいマーケットからも、インターネットを利用するシーンが普及しており、みずほ銀行をご利用いただくお客さまへ適切にお知らせしていくことが課題でした。



お客さまが、いつでも、どこでも、便利に、そしてたのしく、
みずほ銀行をご利用いただけるようにいたします。

3-1. システムの概要(スマートフォン向け)

スマートフォンならびにタブレット向けに、みずほ銀行の各種サービスへ、いつでも、どこでも、かんたん、便利にアクセスいただけるランチャーアプリを開発しました。

スマートフォン向けアプリ



お知らせ機能♪

新商品や新サービスの開始、キャンペーンのご案内などをお知らせします。

更新が発生した場合、お客様のスマートフォン端末に「みずほマーク」でお知らせします。

かんたんアクセス♪

ご覧になりたい商品、サービスへワンタッチでアクセスいただけます。

バナー表示♪

新商品、新サービス、キャンペーン情報をバナー表示します。

アイコン表示♪

ご覧になりたい商品、サービスを一覧表示し、わかりやすくご案内しております。

アイコン並べ替え♪

お客様のご利用シーン、ご要望に応じて、アイコンを並べ替えいただけます。



3-2. システムの概要(タブレット向け)

スマートフォンならびにタブレット向けに、みずほ銀行の各種サービスへ、いつでも、どこでも、かんたん、便利にアクセスいただけるランチャアプリを開発しました。

タブレット向けアプリ

大画面♪

- ・大画面でわかりやすい表示
- ・時間帯に応じて、背景色に変化(お楽しみコンテンツ)



電子書籍♪

タブレットならではの！
電子書籍なども閲覧いただけます。



自動表示♪

金利情報や外国為替相場(公示)情報などを自動更新

宝くじ♪

宝くじのキャリーオーバー情報をお知らせ(自動更新)

(※) 記載の表記は一例です。

4. 導入効果

(1) 新しいマーケット (AppStore、Google Play Store) における認知度向上

- － 検索結果画面におけるみずほ銀行アプリの表示

(※) 「google Play Store」は、Google Inc. の商標または登録商標です。

(2) お客様の利便性向上

- － ワンタッチで必要な情報へ簡単アクセス
- － タブレット端末における視認性、操作性向上

(3) ダウンロード数

- － スマートフォン向け (開始約1年) 約300千件
- － タブレット向け (開始約1ヵ月) 約5千件

(4) アクセス件数

- － みずほ銀行アプリからの各種サービスへのアクセス件数 5,000千件超

(5) 本取組みは、金融業界における先行事例として、多数メディアにご紹介いただいております。